

わがファミリー

NPO法人 若者と家族の ライフプランを考える会



●目的

社会的不安を持つ若者たち（ひきこもり経験、発達障がい等）が親亡き後も最小・最適な支援のもと、支え合って生きていけるシステム（ライフプラン、グループホーム等）を構築することを目標とし、「就労のみをゴールとしない」専門的・統合的サポートをしています。

●代表

河田桂子



●わたしたちの活動

不登校・ひきこもり経験などから社会的不安を持つ若者の多くは福祉ネットの外に置かれ家族と共に孤立しがちです。「就労のみをゴール」とせず、「家族の高齢化、ライフプラン等の生活の問題」にも正面から取り組み、ファイナンシャルプランナーや社会保険労務士等と連携しています。「自分に合った活動ができる場」を希望する若者を対象にした「ユース人材センター」では、事務補助、PC作業、イラスト・水彩画創作、音楽活動などに対応しています。

2010年、京都府近辺の若者支援機関で活動するキャリアコンサルタント、心理カウンセラー、音楽療法士、ストレスマネジメント士らが「自立意欲をもちながらも足踏み状態に陥る若者たち」の「次の一歩」という目標を共有し準備会をスタートしました。任意団体設立後、2011年6月にはNPO法人に認証され、左京区の洛北高校前事務所で開催、キャリア支援、ワークショップ、キャリアカフェ等の活動を展開しています。



また、京都府によるひきこもり支援「チーム絆」事業では訪問支援を行い、就業体験「職親」受け入れ先として活動しています。

2013年は、若者と家族が将来への見通しを持ち、安心できるシステムをさらに充

実していきたいと思っています。若者一人ひとりの特性に応じた「仕事づくり」「支え合って生きていけるグループホーム」建設計画も進めていく予定です。

利用者の声

「ユース人材センター」の研修やキャリア相談を体験した若者には、アルバイトやボランティアを始める、企業の契約社員になる、専門学校に入学する等の動きがありました。

K君（企業契約社員）…面接の練習や履歴書の書き方を指導していただき、入社後もしんどい時には電話で担当のスタッフに相談したり励ましてもらったりしています。

N君…紹介していただいたボランティア活動を月に2回続けています。また、通信制大学で学んでいる日本画作品をカードにして事務所販売してもらったようになりました。自分の作品を買っていただく経験がとても励みになります。

M君…音楽好きの利用者が集まってギターを教え合ったり、音楽療法の先生に指導していただいたり、1月には「勇気の出るライブ」に仲間4人で参加しました。

住所 〒606-0851 京都市左京区下鴨梅ノ木町7番地1

電話&FAX 075-201-8073 メール mypath@lpw-kyoto.org

URL <http://www.lpw-kyoto.org>